

## 令和6年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	8	豊田市立 寺部小 学校	代表	鈴木 幸伸
------	---	-------------	----	-------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、i：その他（ ）】から選ぶ。

テーマ	人とのふれあいを大切にし、郷土を愛し、郷土を誇りに思う子の育成	分野	b	地域連携
	サブテーマ ～地域との関わりを深める活動を通して～	i(その他)は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点（ねらい）	①地域と関わる活動を積極的に推進し、地域の特色やよさを理解し、地域に誇りをもち、地域の中でよりよく生きていこうとする気持ちを高める。 ②地域の教育力を生かし、学習活動や学校行事等において、地域の方を指導者として招く活動を通して、地域の方とのふれあいや交流を高め、豊かな心を育む。 ③健康・安全に対する意識を高め、自ら進んで心と体の健康づくりに取り組もうとする気持ちを高める。			
活動内容・計画	①生活科、総合的な学習の時間、社会科の学習において、地域の方やお年寄り、こども園、地域のボランティア団体、高橋交流館などの交流を通して、子どもたちが地域との関わりを理解し、地域を大切にし、地域に誇りをもてるような幅広い学習を進める。 ・4～5月 曽根遺跡散策、寺部学区の散策 ・6～8月 寺社・史跡訪問学習、野菜栽培 ・9～10月 めくもりの会、花の栽培 ・11月～2月 こども園との交流 ②教科、総合的な学習の時間、特別活動や学校行事において、様々な教育活動への学習支援をしていただく講師やボランティアを招き、交流を深める。 ・4～10月 校外学習引率、野菜栽培 ・11月～3月 校外学習引率、昔遊びの講師、花の栽培 ・通年 外国語活動講師、クラブ活動講師、環境美化活動講師、家庭科支援ボランティア ③健康・安全に関する行事を通して、体の発育や健康への意識を高める。 ・9月 学校保健委員会（授業参観）			
補助員配置	体力向上補助指導員・校内整備員			
実績・期待される効果	・地域の教育力の活用により、子どもたちは、地域に対する関心を高め、地域の歴史・伝統をより一層理解することが期待できる。 ・子どもたちが、地域の行事に参加したり、老人クラブ、地域の施設に関わったり、野菜や花を栽培したりする活動を通して、地域の方に寺部小学校の教育について理解していただき、多くの方々からの協力を得、地域との連携を強めることが期待される。 ・地域と関わる行事を行うことで、子どもたちが、地域の特色やよさを理解し、地域に誇りをもち、地域の中でよりよく生きていこうとする気持ちが高まることが期待される。 ・今まで以上に、特色ある取り組みを学校のホームページに掲載したり、学校だよりを発行したりして、保護者や地域の方に周知を図ることによって、地域ぐるみの学校づくりが進めやすくなることが期待される。 ・体力向上補助指導員、校内整備員の配置により、学習環境の充実が期待される。			
検証方法	・それぞれの学習や活動後に、子どもたちは感想や振り返りの記録、交流相手の方への手紙を書く。そこから、地域の特色やよさの理解の程度や、地域を誇りに思う気持ちの高まりを検証する。			